

議会だより おかがき

No.107 3月定例会 平成28年4月25日発行

第5次総合計画後期基本計画スタート ● 2～4
町政を問う ● 8～10



一般会計予算の内訳

定例会 **3月** 概要版

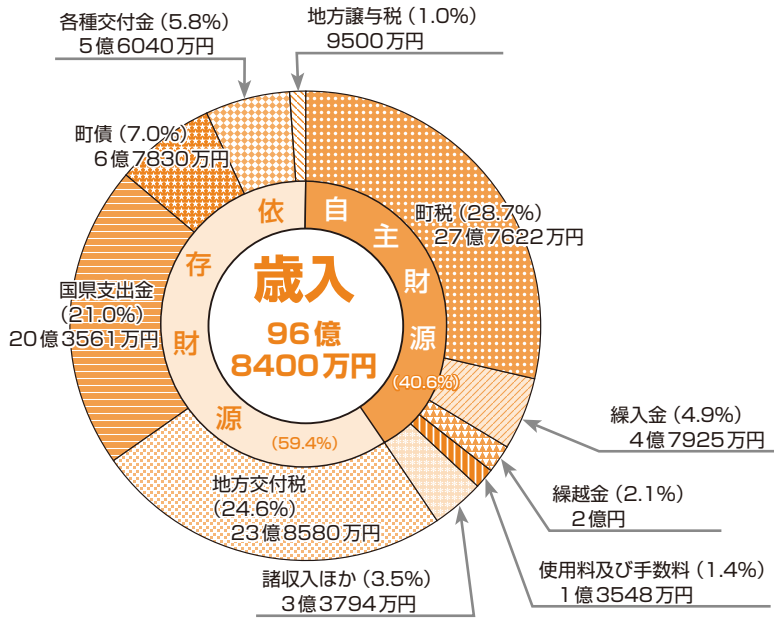
平成28年度一般会計・各特別会計予算可決

第5次総合計画後期基本計画スタート

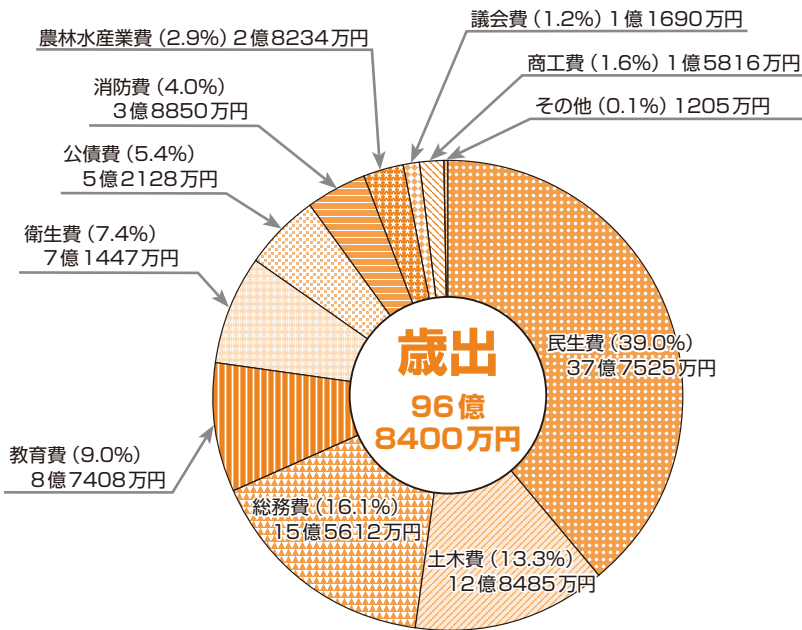
一般会計予算96億8400万円(前年度比0.7%増)

第1回定例会を3月3日から3月22日までの日程で開催し、平成28年度一般会計予算を含む議案30件、発議1件などについて慎重審議しました。

歳入(財源)



歳出(使い道)



▼一般会計予算とは
町の基本的な行政運営を行うための経費を中心に計上した会計のこと。

▼特別会計予算とは
国民健康保険事業のように法律で義務づけられた会計のほか、水道事業などの地方公営企業の経理を明確にするための会計のこと。

▼地方交付税とは
市町村が一定の行政水準を確保できるように所得税・法人税・酒税・消費税の一定割合及び地方法人税を基準により国が市町村に対して交付するお金のこと。使い道は制限されず、一般財源として使用。

▼町債とは
町が事業を行うために国や金融機関などから借りるお金のこと。

▼公債費とは
町債などを返済するお金のこと。



【会計別予算額】

		平成28年度 当初予算	平成27年度 当初予算	前年比
一	般 会 計	96億8400万円	96億1700万円	100.7%
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	44億4662万円	45億7416万円	97.2%
	後 期 高 齢 者 医 療	5億4265万円	5億5493万円	97.8%
	住 宅 新 築 資 金	79万円	79万円	100.0%
公 営	水 道 事 業	5億460万円	5億1024万円	98.9%
	下 水 道 事 業	9億2939万円	9億6183万円	96.6%

* 公営企業会計は収益的支出の額

平成28年度歳出予算の特色

総務費

- ① 地域情報伝達無線システム整備事業 8255万円
- ② まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業 340万円

商工費

- ① 中小企業対策事業 5230万円
- ② 商工会活性化事業 (プレミアム付商品券補助金等) 2006万円
- ③ 観光ステーション北斗七星管理運営事業 1060万円
- ④ 観光協会補助金 1908万円
- ⑤ 森林保全対策事業 514万円
- ⑥ 漁業振興対策事業 620万円
- ⑦ 漁港施設機能保全計画策定事業 1340万円

民生費

- ① 福祉ボランティアポイント事業 28万円
- ② 自立支援サービス事業 5億1700万円
- ③ いこいの里施設管理運営費 8223万円
- ④ 臨時福祉給付金等支給事業 4942万円
- ⑤ 子ども医療事業 1億3204万円
- ⑥ 児童手当支給事業 5億3351万円
- ⑦ 民間保育所施設整備事業 9683万円
- ⑧ サンリーアイ施設管理運営事業 3億1344万円
- ⑨ 施設大規模改修費含む) 4173万円
- ⑩ 情報プラザ施設管理運営事業 4173万円

土木費

- ① 空き家対策推進事業 153万円
- ② 国道3号岡垣バイパス4車線化推進事業 110万円
- ③ JR海老津駅南側道路等整備事業 3億3459万円
- ④ 公共交通体系整備事業 6573万円

衛生費

- ① 感染症予防事業 (高齢者インフルエンザ予防接種等) 2570万円
- ② 乳幼児等感染症予防事業 5310万円
- ③ 母子健康づくり支援事業 2753万円
- ④ 各種検診事業 (がん検診・特定健診・特定保健指導等) 2401万円

消防費

- ① 緊急防災無線整備・管理事業 1082万円
- ② 災害対策事業 1398万円

教育費

- ① 副読本教材策定事業 336万円
- ② 小学校施設整備事業 5717万円
- ③ 中学校施設整備事業 7814万円
- ④ 英語教育改革推進事業 623万円
- ⑤ 保健体育施設整備事業 1254万円

農林水産業費

- ① 土地利用型農業・施設園芸産地育成事業 2552万円

■当初予算審議状況（連合審査会）

議員からの主な質疑内容

○施政方針について

- ・平成28年度のまちづくりの姿勢
- ・第5次総合計画後期基本計画
- ・住みよさブランド
- ・女性が住みやすいまちづくり
- ・おかがきPR大使

○歳入

- ・町税滞納への対応
- ・国庫補助金の算定
- ・雑収入（PRグッズ）

○総務費

- ・一般管理費
- ・地域情報伝達無線システム整備事業
- ・定住促進事業
- ・マイナンバー委託料
- ・サンリーアイ図書購入

○民生費

- ・高齢者運転免許証自主返納者支援事業
- ・子ども医療費
- ・ひとり親家庭等医療
- ・いこいの里施設管理運営
- ・こども未来館
- ・学童保育の現状

○公債費

- ・一時借入金利子

○商工費

- ・商工会補助金
- ・おんが創業支援協議会負担金
- ・中心市街地活性化業務委託
- ・さくら並木管理委託
- ・観光ステーション北斗七星指定管理委託
- ・まつり岡垣補助金

○土木費

- ・J R 海老津駅南側道路等整備事業
- ・防潮樋門管理委託
- ・道路等維持管理
- ・空き家対策事業（解体工事費）

○農林水産業費

- ・新規就農者育成支援事業補助金
- ・有害鳥獣対策
- ・ビワ栽培研修事業
- ・活力ある高収益型園芸産地育成事業補助金
- ・樹幹注入補助金（三里松原）
- ・漁業振興補助金

○教育費

- ・私立幼稚園就園奨励金
- ・幼稚園施設型給付金
- ・小学校施設整備工事
- ・給食費（小・中学校）
- ・備品・消耗品（小・中学校）

■全員協議会の議題

- ①第5次総合計画後期基本計画の策定
- ②第5次総合計画後期基本計画期間中の財政計画
- ③まち・ひと・しごと創生総合戦略
- ④岡垣町教育大綱の策定
- ⑤審議会等における女性登用状況
- ⑥岡垣町福祉ボランティアポイント制度
- ⑦障害者差別解消法の対応
- ⑧中心市街地活性化事業の概要
- ⑨岡垣町地域公共交通網形成計画概要報告





議決の状況について

議員の賛成○・反対●・除斥 除・退席 退・欠席 欠

内 容	採決日	議席番号 結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			小野 元次	市津 広海	西 美千代	下川 路 勲	広渡 輝男	三浦 進	平山 正法	曾宮 良壽	森山 浩一	神崎 宣昭	木原 大輔	太田 強
岡垣町附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例	3/22	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	3/4	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	3/4	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町の単純な労務に雇用される職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	3/4	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例	3/22	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町公営企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	3/4	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町観光ステーション北斗七星設置条例の一部を改正する条例	3/22	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町観光ステーション北斗七星の指定管理者の指定について	3/22	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
おかがき総合福祉保健センターいこいの里の指定管理者の指定について	3/22	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣サンリーアイの指定管理者の指定について	3/22	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	3/22	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	3/22	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町行政不服審査条例の制定について	3/22	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
農業協同組合法等の一部を改正する等の法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	3/22	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度 岡垣町一般会計補正予算(第6号)	3/4	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度 岡垣町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	3/4	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度 岡垣町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	3/4	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度 岡垣町水道事業会計補正予算(第1号)	3/4	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度 岡垣町下水道事業会計補正予算(第1号)	3/4	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度 岡垣町一般会計予算	3/22	賛成多数 可決	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○
平成28年度 岡垣町国民健康保険事業特別会計予算	3/22	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度 岡垣町後期高齢者医療特別会計予算	3/22	賛成多数 可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
平成28年度 岡垣町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	3/22	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度 岡垣町水道事業会計予算	3/22	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度 岡垣町下水道事業会計予算	3/22	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
連携中枢都市圏北九州都市圏域の形成に係る北九州市との連携協約の締結に関する協議について	3/22	賛成多数 可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めることについてー岡垣町税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例ー	3/3	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町道路線の認定及び変更について	3/22	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
和解及び損害賠償の額の決定に係る専決処分の承認を求めることについて	3/22	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	3/22	賛成少数 否決	●	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●
人種差別を扇動するヘイトスピーチを禁止する法律の制定を求める意見書を国に提出する事に関する陳情	3/22	賛成多数 採択	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める意見書の提出を求める陳情書	3/22	賛成少数 不採択	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○

町一般会計予算

反対

西 美千代 議員

平成28年度一般会計予算には、地域情報伝達システム整備事業、東部保育所施設整備事業等が計上されており、町民の福祉向上にかかわる事業は進めて欲しいと思う。

JR海老津駅南側道路等整備事業について、これまで総事業費21億5000万円、平成27年度の完成を目標にしている」と説明されていたが、今年度予算では工事期間を延長し、今年10月完成予定とされ、総事業費の見込み額が24億8307万円となっている。

これまで一貫して述べてきた、防犯上大きな不安のある自由通路はつくるべきでないという私の主張を変えるわけにはいかないため反対する。

平山 正法 議員

備蓄倉庫整備や緊急防災無線整備など、災害対策の強化をはじめ、三里松原の松の樹幹注入や漁業振興対策の強化は評価できる。また、東部保育所の建てかえ工事や待機児童減少に向けた取り組み、高齢者の運転免許証自主返納者に対する支援制度も開始される。

しかし、海老津駅南側道路等整備事業については、28年度に完成予定だが、町民の多くのの方は予算執行について問題視している。

また、子どもの貧困が全国的にも社会問題になっているが、教育に格差があってはならない。子どもの貧困、教育の機会均等の観点からも改善されるよう求めて反対する。

賛成

神崎 宣昭 議員

平成28年度は第5次総合計画後期基本計画がスタートする年であり、まち・ひと・しごと創生総合戦略を移行に移す年である。

町の魅力を生かし、町のイメージや認知度向上に向けた取り組みとして、先進的モデルとなる英語教育や自然体験を学ぶ特色ある学校教育、あらゆる防災や地域情報を速やかに伝達できる無線システムの取り組みなど、多岐に渡りきめ細やかな行き届いた予算配分がされている。

岡垣町にしかない良さを生かし、夢や希望が持てるまちづくりを全力で挑戦されていることを高く評価して、賛成する。

広渡 輝男 議員

平成28年度一般会計予算は、総合計画やまち・ひと・しごと創生総合戦略を移行するため、地域情報伝達無線システム整備や農業の振興策、コミュニティバスなどの予算が計上されており評価する。

一方、JR海老津駅南側道路等整備事業費をさらに3億3246万円を増額する予算が計上されている。費用対効果の観点から、現在のJRコースを延伸し、南側広場から海老津駅が直接利用できる計画にすべきと反対してきた。

当初計画を大きく増額する本事業予算は容認しがたいが、本年度で完成の見込みから、苦渋の決断をし、駅南開発の促進を求めて賛成する。

平成28年度 岡垣

賛成

森山 浩一 議員

予算全体を見ると、必ずしも夢や希望がふくらむようなバラ色の雰囲気ではないように感じるが、厳しい財政状況は、岡垣町に限ったことではない。多くの施設維持管理経費や国の政策上実施せざるを得ないことなどで、町の予算は限られている。そのような状況下においても、これから町が果たすべき役割に配慮された予算組みである。

町長が施政方針で述べられた「住みよさブランドの確立」や「町を愛する人を育て、絆をつなげ・広げること」の実現を目標に掲げた施策を確実に実現していただきたい。

最小限の投資で最大限の効果を得られるように期待して、賛成とする。

太田 強 議員

町長は、まちづくりの基本姿勢として「第5次総合計画 後期基本計画」のスタートの年であり、あわせて「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げている施策を一步一步進めて行きたいと述べた。

具体的には、人口減少社会に対する対応である。本年度の予算もこの点に重点がおかれ、住民が夢や希望が持てるように「住みよさブランドの確立」、「町を愛する人を育て、絆をつなげ、広げる」施策と予算が十分に織り込まれている。

特に中学校の英語教育改革、福祉ボランティアポイント制度導入、無線システム整備などを高く評価し、賛成とする。



いこいの里



観光ステーション北斗七星



岡垣サンリーアイ



東部保育所

太田 第5次総合計画後期基本計画の課題は

町長 人口減少社会への対応



太田 強 議員

太田 岡垣町では地方創生の取り組みに先立ち、活力あるまちづくりを続けていくため定住促進、子育て環境の充実、都市基盤の整備などを重点的に進めてきました。

また、昨年から今後5カ年のまちづくりを示す、第5次総合計画後期基本計画の策定に取り組んでいます。本計画を策定するにあたっての最大の課題は何でしたか。

町長 最大の課題は人口減少社会への対応です。後期基本計画を策定するにあたっては、社会動向の変化を捉え、「住みたいまち、住み続けたいまち、ふれあい・支えあうまち」の推進を基本視点としました。

前期基本計画の施策別評価を行い、後期基本計画として取りまとめられています。

太田 岡垣町のみならず、全国的に人口減少問題が懸念されていますが、その対応についてどのように考えていますか。

町長 人口減少社会への対応としては、人口維持・増加に向けた出生率の向上や定住促進などの積極戦略と少子高齢化や人口減少などの変化に速やかに対応する調整戦略の双方に取り組まな



成田山からの眺望

ければなりません。積極戦略と調整戦略のバランスをとらないと考えています。

太田 町の最上位の基本計画が策定されましたが、町長の任期は1年もありません。今

平山 バス停の環境整備を

町長 公共交通の再構築を優先する



平山 正法 議員

後も責任を持ってやらなければならぬと考えていますか。

町長 第5次総合計画前期基本計画は、本年度で5カ年が終了します。後期基本計画をやり遂げることが私の使命と責任と考えています。

町長 バス停へのベンチや屋根の整備も検討すべきと考えますが、まずは、現在策定している第3次公共交通体系整備計画に基づき、コミュニティバス路線の再編やコミュニティバス・路線バスの利用促進、交通空白地域の解消のための施策など、地域・事業者・行政が一体となった取り組みを行い、経営状況の改善並びに持続可能な公共交通の再構築を図っていきたいと考えています。

町長 高齢者の運転免許証の自主返納に対する支援制度が開始されます。この制度によって、路線バスやコミュニティバスに乗車する方もふえると考えられます。コミュニティバスの利便性については、町民から不満の声もありますが、その中の一つにバス停に屋根やベンチを設置して欲しいという声が出ています。

に低賃金を背景とするダンピング受注を排除し、公務・公共サービスの品質確保と事業者相互間と労働者相互間の公正競争を実現することを目的としています。公契約条例の制定について見解を求めます。

町長 労働者の労働条件確保については、国が責任を持つて全国一律に方針を示すべき事案であり、自治体が個別条例で対応すべきものではないと考えています。

また、労働条件の最低基準を定める最低賃金法などの法令が存在するにもかかわらず、さらに条例で最低賃金について定めることなど整理すべき課題があると考えています。



手野のバス停

下川路

自主防災組織の設置状況は

町長

28自治区で活動されている



下川路 勲 議員

下川路 町内の55の自治区長の平均年齢は何歳ですか。

町長 約68歳です。

下川路 自治区によっては、区長を1年交代しているところがありますが、どのように考えていますか。

町長 その自治区の実情に応じた交代と考えています。

下川路 経験年数の長い区長は何年されていますか。

町長 長い方で7〜8年区長をされています。また、年代も幅広く30歳代から90歳代までおられます。

下川路 松葉かきなどのボランティアの参加状況はどのようになっていますか。

町長 松葉かきや松苗の植樹のほか、焼酎岡垣の芋の植えつけや収穫などがあります。ボランティアの参加状況は、毎年300名程度で大きな変動はありません。

下川路 ボランティア活動への参加者が高齢化していると感じます。また、松葉かきなどは三里松原周辺の住民は参加しやすい状況ですが東部地域の方も参加しやすくする方法を検討してはいかがでしょうか。

町長 ボランティア活動に参加する際に自治区によって



松葉かきの様子

は、車を準備いただいているところもあります。

下川路 自主防災組織の設置状況をお尋ねします。

町長 平成28年2月現在、全55自治区のうち、28自治区で自主防災組織が設立されています。

森山

浄水場の自家発電設置を望む

町長

平成30年度をめどに設置する



森山 浩二 議員

森山 現在、浄水場には非常用自家発電設備がありませんので、昨年9月議会において、危機感を持って自家発電設備設置の必要性をお尋ねしましたが、その後の進捗状況等をお尋ねします。

町長 水道は、住民の日常生活に直結し、欠くことのできないものであり、常に安定して水を供給することが大切な

役割であることから、実施計画に基づき、平成30年度をめどに設置する計画です。その間は、電源引込盤を設けてレンタル発電機を接続できるようにするなど、非常時に備えます。

り、平常時から各地域の実情に応じた活動を展開していきます。なお、設立されていない自治区においても多くの自治区で防災に関する何らかの取り組みが行われています。

森山 昨年、浄水場に設置した電力デマンド監視装置設置後の動力費削減効果についてお尋ねします。

町長 昨年6月、浄水場に電力デマンド監視装置を設置しました。平成27年度は、浄水場や他の井戸ポンプ等の施設に対して節電を意識した結果、420万円の予算削減に

つながり、平成28年度も引き続き、経済的な浄水場の運転に努め、電気料金の抑制を図ります。



放置された危険家屋

森山 空き家対策の協議会の設置、空家等対策計画の策定を早急に行い、官・民・学連携した空き家対策への早期着手を求めます。

町長 福岡県空家対策連絡協議会の検討は最終段階を迎えており、新年度早々に空家等対策計画のひな形が示されますので、このひな形や先行自治体の取り組み等を参考として、早期に官・民・学の関係者で組織する町レベルの協議会を設置し、空家等対策計画の検討に着手したいと考えています。

西

ボランティアセンターの強化を

町長 活動の環境づくりに努める



西 美千代 議員

る予定です。そのような中で、センターの果たすべき役割が重要になってくると思われますが、町長の考えを聞かせてください。

西 ボランティア団体の総合調整窓口として、ボランティアセンターが開設され3年がたちます。現状についてお尋ねします。

町長 センターでは、主にボランティアのコーディネート、相談支援及び情報提供、登録団体の活動支援や人材育成のための講座を実施しています。また、ボランティアセンターだよりを発行するなど、啓発活動を行っています。
西 今後、介護予防・日常生活総合事業などでボランティアが担う役割が大きくなっていくと思われまします。また、介護や福祉分野でボランティアポイントの導入もされ



町長 センター開設当初に比べると相談件数や講座への参加人数が減少しています。また、さらなる活動推進のための課題も生じています。
今後は、ボランティア団体へのニーズ調査や団体同士の交流会、ネットワークづくりなどを実施することで、ボランティア活動が活発に、また

円滑に行える環境づくりに努めていきます。

西 手助けが必要な人と手助けができる人を結ぶヘルプカードの取り扱いが始まりました。ヘルプカードの有効活用の検討が必要だと思えます。

広渡

農村・農業の振興を

町長 農業振興策の推進に努める



広渡 輝男 議員

町長 広報紙や公共施設でのポスター掲示など積極的な広報活動に取り組んでいます。

今後もヘルプカードを必要とする方への配布と継続的な広報活動による周知啓発を行い、有効活用に努めていきます。

町長 国の試算ではTPP関連の国内対策により、米や麦の農家所得の影響はないとされています。町としては経営所得安定対策等の着実な実行と担い手の育成、農地集積、耕作放棄地対策、有害鳥獣対策、農業用施設の維持改修に取り組みます。

広渡 農家や農業関係者の反対にもかかわらず環太平洋パートナーシップ協定（TPP）が締結され、協定の発効に伴い、基幹産業である農業が受ける影響は、はかり知れません。農家経営を取り巻く厳しい状況を受け止め、農業経営に夢と希望が持てるような農業施策の取り組みをお尋ねします。



町長 米の生産調整廃止は多くの農家が、影響を懸念されています。米の需給調整は、県やJAなどの関係機関や農業生産対策協議会の意見を伺い適切に対応したいと考えています。また水田の荒廃防止機能については、中山間地域、多面的機能支払制度等を着実に実行します。

広渡 TPP対策として今こそ農水産業のピンチをチャンスにするため、直売施設（道の駅）の整備が必要と考えます。

町長 現時点では岡垣町の交通網の変化や町を取り巻く環境の変化も見られないことから、新たに直売所を設置する考えはありません。

委員会視察研修・活動レポート

議会運営委員会

日時 平成28年1月27日～28日
視察先 滋賀県大津市議会

視察の目的
・政策検討会議
・議会BCP
(業務継続計画)

大津市議会は、政策検討会議や議会BCPなど議会改革を積極的に実行している議会です。

政策検討会議とは、議員提案による条例制定や政策提言を旨としたものです。また、政策検討会議アドバナー制度を創設し、大学とパートナーシップ協定を結び専門的知識を活用しています。

議会BCPとは、大規模災害などの非常時に行うべき議会や議員の役割、行動方針などを定めた事業継続計画のことで、災害時にも議会機能が維持され、議員は災害本部と市民との間の役割を果たすことができます。

今回の視察研修では、参考にすべき先進事例が多くありました。これらの良いところを取り入れて成果を出すことが本議会の課題です。



総務産業常任委員会

日時 平成28年2月9日
視察先 遠賀町

視察の目的
・遠賀川駅南地区まちづくり構想

わが町の「駅南開発」の関連事業の自由通路において、同じように駅南開発に取り組み、すでに自由通路橋を供用開始している隣の遠賀町に関心を持って視察研修を行いました。

遠賀川駅南地区まちづくり構想は、「自然と共生し健康的で心豊かに暮らせる次世代駅前空間」をテーマに取り組みまれます。



自由通路橋（希望のかけ橋）



遠賀川駅南側駅前広場

文教厚生常任委員会

日時 平成28年1月19日
視察先 山田小学校、岡垣東中学校

文教厚生常任委員会の閉会中の継続調査の一つである、教育について、山田小学校と岡垣東中学校の特別支援学級を視察しました。
小学校では主にコミュニケーション能力を高めるための取り組みを、

中学校では、社会生活における自立に向けた取り組みをしていることの説明を受けました。
中学校では、タブレットを使った授業の様子も見学しました。



山田小学校



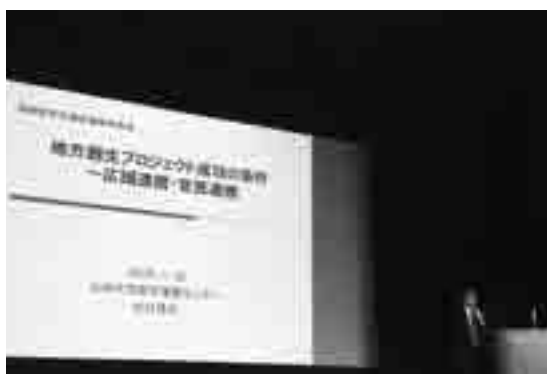
岡垣東中学校

町村議会議員研修会

日時 平成28年1月22日
場所 パピヨン24（福岡市）
講演内容

1部「住民から頼りにされる地方議会」
講師 慶応義塾大学法学部教授 片山 義博氏
2部「地方創生プロジェクト成功の条件」
講師 九州大学産学連携センター教授 谷口 博文氏

研修会では、議員の職責の重さ、議会の本当のあり方、地方創生の課題等を講演していただきました。
私たちは、住民の声を代弁する者として、その責任は重大です。議案を慎重に審議すると同時に賢明な判断を下さなければなりません。それには、住民の知恵とパワーを加えることで「住民に頼りにされる議会」に変革できるとのことでした。
今後、私たち議員は最終決定権を持つている議会だからこそ住民一人一人の声を大切にしていきます。



議会の動き

12月定例議会終了後の本会議・委員会・協議会等についてお知らせします。

日時	委員会等	議 題
12月18日	議会広報	議会だより編集
12月28日	議会広報	議会だより編集
1月12日	議会広報	議会だより編集
1月19日	文教厚生	学校視察(山田小・岡垣東中)
1月22日	研 修 会	町村議会議員研修会
1月27日 ~ 28日	議会運営	行政視察研修 (滋賀県大津市)
2月9日	総務産業	行政視察研修(遠賀町)
2月16日	文教厚生(協)	閉会中の継続調査
2月18日	議会運営	第1回定例会
2月29日	総務産業	第5次総合計画後期基本計画 策定等
3月 3日	議会運営	付託委員会の変更
3月 3日	本 会 議	3月定例議会開会 上程・委員会付託
3月 3日	議会広報	議会だより編集
3月 4日	総務産業	付託案件審査
3月 4日	連合審査会	付託案件審査
3月 4日	本 会 議	議決
3月 4日	議会運営(協)	住民懇談会
3月 7日	本 会 議	一般質問(4人)
3月 8日	本 会 議	一般質問(2人)
3月 9日	総務産業	付託案件審査
3月11日	文教厚生	付託案件審査
3月14日	全員協議会	第5次総合計画後期基本計画 の策定ほか
3月15日	連合審査会	付託案件審査
3月15日	議会運営	追加議案
3月16日	連合審査会	付託案件審査
3月22日	本 会 議	議決・発議 3月定例議会閉会
3月22日	議会広報	議会だよりの編集

JR海老津駅 自由通路視察



平成28年3月14日に議員全員で、JR海老津駅の自由通路の現地視察を行いました。
なお、工事は平成28年度中に完了する予定です。



町道認定の現場



吉木



内浦

岡垣町の

ここはどこ？

このため池は、江戸時代以前に建設された由緒あるため池で、周辺農地約60ヘクタールに農業用水を供給しています。

ため池の周囲は、約1.5kmあり貯水量は約10万トンにのびります。

岡垣町では、このため池を緑の拠点として、町民に憩いと安らぎを提供する水辺空間の公園として整備しました。

鳥、魚、昆虫、植物と一体となってジョギングよし、散策よしのくつろげる空間となって親しまれています。



No.106の岡垣町の「ここはどこ」の答えは、海老津区にある赤レンガアーチでした。

会議録を閲覧してみませんか



◆会議録検索システムは、議会本会議記録を議会ホームページで検索閲覧できるシステムです。

◆会議録は議会事務局やサンリーアイで閲覧できます。(詳しくは議会事務局まで)

1・2・3月の出来事



どんど焼き (海老津小学校)



卒業式 (岡垣東中学校)

どうぞ
傍聴席へ

次の定例会は

6月3日(金)
開会の予定

議会事務局職員が かわりました



太田周二事務局長

平成28年3月31日をもって、本田典生事務局長が定年退職され、新たに太田周二事務局長を迎えることになりました。

編集後記

三浦 進

今年の冬は、暖かかったり寒すぎたり異常な気象でした。気温に上がり下がりがあっても累積温度が六百度を超せば桜は咲くようです。卒業式、入学式も終わりました。改選後新メンバーで始まった議会広報特別委員会もはや一年が経過しました。初めての私でも皆さんの助けがあれば何とかできるものがあると感じています。残りの期間、委員の皆さんと紙面の刷新に向けて研修の成果を出さなければいけないと感じています。ヨーロッパや中東ではテロの嵐が吹き荒れています。世の中に穏やかな春の日はいつ来るのでしょうか。我々も常に努力をして平和な世界が来るよう願わずにはいられません。

発行責任者

議会広報特別委員会

- | | | | | | | |
|------|------|-----|------|------|------|------|
| 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 副委員長 | 委員長 | 議長 |
| 木原大輔 | 森山浩二 | 三浦進 | 西浦美代 | 平山正法 | 神崎宣昭 | 横山貴子 |